



# 日 鶏 協 回 覧 板

2024年12月13日  
一般社団法人日本養鶏協会

## 年末年始の港湾荷役が実施されないことについて (国土交通省港湾局より、港湾荷役についての案内)

年末年始の港湾荷役につきましては、毎年、港湾ユーザーからの荷役実施の要望を受け、港湾運送の使用者団体である一般社団法人日本港運協会、港湾運送の労働組合である全国港湾労働組合連合会及び全日本港湾運輸労働組合同盟の間で協議を行い荷役の実施等を決めております。

本年度におきましても、労使協議が進められてきたところですが、労使間の主張の隔たりが埋まらず、協議が整わなかったため、年末年始期間(12/31~1/4)における港湾での荷役作業が実施されないこととなりました。

年末年始の港湾荷役は、これまで20年以上にわたり継続されてきたところであり、今回の事態が物流に影響を及ぼすことが懸念されます。

生産者及び関係運輸業者に皆様におかれましても、年末年始の物流の混乱を防止し国民生活に対する影響が極力小さくなるよう、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



## 大雪等異常気象時におけるトラック輸送の安全の確保に向けた御理解と御協力をお願い コンテナ船等に係る積載率動向（R6.7~9月分）

### 1 大雪等異常気象時におけるトラック輸送の安全の確保に向けた御理解と御協力をお願いについて

国土交通省より、令和6年11月29日(金)に、冬の自動車の立ち往生の発生を抑止するため、大雪時の大型車立ち往生防止対策についてプレスリリースを发出したとの連絡がありましたので、お知らせをいたします。

[https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha08\\_hh\\_005315.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha08_hh_005315.html)

#### <大雪時の大型車立ち往生防止対策>

- ① 車両対策(冬用タイヤの装着やチェーンの携行・装着の徹底)
- ② トラック運送事業者対策(輸送の安全を確保するために必要な措置の実施、国土交通省地方運輸局による指導・監査)
- ③ 荷主対策(荷主の皆さまへの周知体制の確立)

国土交通省は、上記3点を柱として対策を講じていくこととしており、農林水産省としても、③の取組として、荷主の皆さまへのご協力をお願いいたします。

つきましては、荷主の皆様に対して、改めて、令和3年1月28日付事務連絡「大雪等異常気象時における輸送の安全の確保に向けたご理解とご協力をお願い」の要請事項について、ご協力とご配慮を頂きますようよろしくお願いいたします。

具体的には、トラック運送事業者への運送依頼時には、降雪予報のほか、道路交通情報(通行止め等)を参照し、トラック運送事業者への無理な運送依頼をされないようご協力をお願いいたします。

#### ○車両滞留に関する冬季啓発ポスター

[https://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/yukinavi/pdf/R6\\_winter\\_poster\\_02.pdf](https://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/yukinavi/pdf/R6_winter_poster_02.pdf)

#### ○高速道路影響情報サイト(NEXCO 東日本、NEXCO 中日本、NEXCO 西日本、首都高速道路)

上記の道路状況について、迅速かつ確実に情報収集可能なサイトとなっております。

<https://ex-ssw.com/>

引き続き、物流機能の維持とトラック運転者の生命・身体を守るため、大雪時の大型車立ち往生防止対策のご趣旨についてご理解くださるようよろしくお願いいたします。



# 日 鶏 協 回 覧 板

2024年12月13日  
一般社団法人日本養鶏協会

## 2 中・長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船に係る積載率動向について

国土交通省海事局では、中・長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船に係る積載率の動向を調査し、その結果を令和5年8月より公表しております。

この調査は、中・長距離フェリー事業者、RORO 船事業者及び内航コンテナ船事業者へのアンケート調査により、対象期間中(今回は令和6年7~9月)の中・長距離フェリー、RORO 船、内航コンテナ船に係る積載率動向の概算値を算出したものであり、今後も随時調査を実施し、その結果を公表していきます。

モーダルシフトの更なる推進や、いわゆる「2024年問題」対策の一助として中・長距離フェリー一等を活用した輸送について検討いただけるよう、事業者の皆様へお願いいたします。

### 中・長距離フェリーのトラック輸送に係る積載率動向について(令和6年7~9月) 国土交通省

これは画像です

中・長距離フェリー航路について以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中のトラック輸送に係る積載率動向を調査した。

【中距離フェリー航路: 片道の航路距離100km以上~300km未満で、陸上輸送のバイパス的な役割を果たす航路】

【長距離フェリー航路: 片道の航路距離300km以上で、陸上輸送のバイパス的な役割を果たす航路】

航路	上り/下り	積載率	航路	上り/下り	積載率
①北関東~北海道	上り	75~80%	⑧北四国~北九州	上り	20~25%
	下り	80~85%		下り	35~40%
②北東北~北海道	上り	40~45%	⑨京 浜~北九州 (一部、京浜~東四国含む)	上り	75~80%
	下り	20~25%		下り	80~85%
③東東北~北海道	上り	75~80%	⑩阪 神~北九州	上り下り	80~85%
	下り	80~85%		⑪阪 神~中九州	上り
④中 京~東東北	上り	70~75%	下り		55~60%
	下り	70~75%	⑫阪 神~南九州	上り下り	65~70%
⑤北 陸~北海道	上り	65~70%		⑦阪 神~北四国	上り下り
	下り	65~70%			
⑥阪 神~北海道	上り	60~65%			
	下り	55~60%			

※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中(令和6年7~9月)の概算値であり、実際には季節や曜日、ドック期間(定期整備)によっても変動があるため、あくまでご参考となります。

【航路に関するお問合せ】

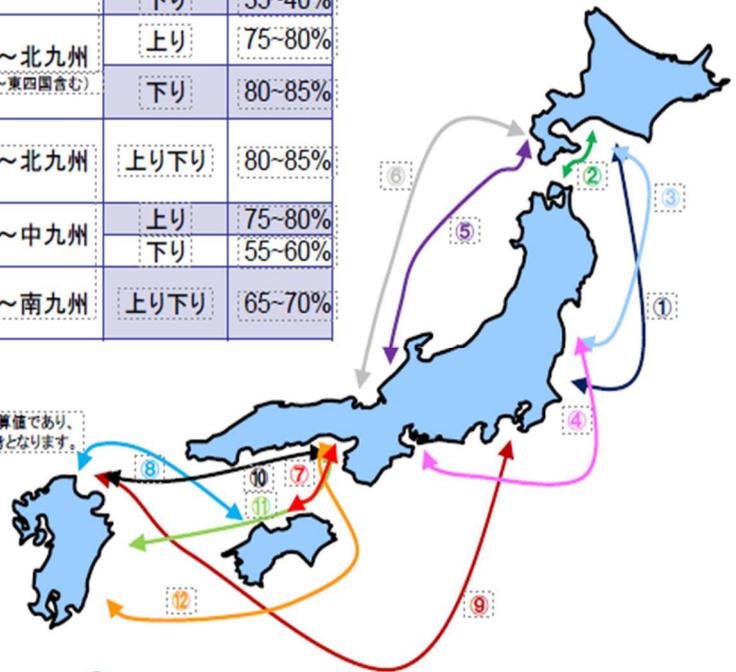
(一社)日本旅客船協会

TEL:03-3265-9693

【資料全般に関するお問合せ】

国土交通省海事局内航課

TEL:03-5253-8625(内線43-453、43-454)



日鶏協回覧板 発行者: 一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内(5階)

TEL: 03-3297-5515 FAX: 03-3297-5519 発行日: 2024年12月13日

編集・発行責任者: 石井 馨(info@jpa.or.jp)